

イタリアンビデオコレクション・メールマガジン “ローマから吹く風” (第8号)

「ブランド品のメッカ、フィレンツェ/セレブの集る Caffè Giacosa」

目次

1. はじめに オシャレな男のピッティ・ウオモ
2. ヨーロッパ・ブランド品のメッカ、フィレンツェ
3. セレブの集る Caffè Giacosa
4. フィレンツェ名物のファーストフード・ランプレドット (Lampredotto)
5. 旅の情報 世界一のステーキ・フィオレンティーナ
6. あとがき イタリアの冬の Saldi

1.はじめに オシャレな男のピッティ・ウオモ

PITTI IMMAGINE UOMO (通称:ピッティ・ウオモ)は、イタリアのフィレンツェで毎年2回、1月と6月頃に行われる世界最大級のメンズファッションブランドの展示会です。世界各国の1,000以上のブランドが新シーズンのアイテムを発表し、世界各国のバイヤーがそのアイテムを買い付けにくる為、フィレンツェは大盛況となります。ここで注目されるのが、集ってきた人のファッション。とにかくどこを見てもお洒落な男ばかりで、会場はごった返しています。フィレンツェは、世界最先端のおしゃれ男スポットになります。今回のメルマガは、フィレンツェ特集です。

2. ヨーロッパ・ブランド品のメッカ、フィレンツェ

ルネサンス期から織物産業の栄えたフィレンツェは、職人の街として発達しており、ハイクオリティな革製品や繊細な金細工やジュエリーショップの老舗が並んでいます。また、ファッション産業の生産地としても知られ、イタリアの有名ブランドだけでなく、フランスのエルメスやシャネル、サンローラン等の高級ブランド製品も生産されています。

ファッションの生産地であることから、この地域には、プラダのSPACEやグッチのモールのように、流通在庫処分するための個人客向けのアウトレットや、セレクトショップが発達しています。また、フィレンツェ郊外周辺一帯には、業務向け販売を行うストックハウスや卸売り専門店舗が数十軒あり、さらに業務販売を手がけるセレクトショップもあることから、世界各国からバイヤーが集まって来ています。

フィレンツェ周辺で、最近有名になっているのが、ストックハウスという業態です。フィレ



ンツェ周辺で生産の行っているブランドは、シーズンの売れ残り品をアウトレットで販売する他、流通在庫をストックハウスと呼ばれる販売業者向けのストアで処分販売しています。ここではアウトレットよりも安い値段で販売されています。ストックハウスでは、複数のブランドを扱うのが通常ですが、ドルチェ&ガッバーナなどは、直営のストックハウスで在庫品を処分しています。例えば、イタリア国内定価の 60%引き、旧製品なら 80%引きと、かなり安いものになっています。しかも国外の業者の場合、22%かかる付加価値税は輸出ということで免税されます。

この他、一部のアウトレットやセレクトショップでは、業務買付けを認めています。このようなことから、世界各国から、ヨーロッパブランドやイタリアブランドの買付けを目指して、フィレンツェにブランド品のバイヤーが集ってきています。

モールの概要→<http://www.ivc-net.co.jp/shop/outlet/mall.html>

業務買付けのお手伝い→<http://www.ivc-net.co.jp/shop/stock/index.html>

3. セレブの集る Caffè Giacosa (ジアカーザ)

フィレンツェやイタリアのセレブが集るのがストロツィ広場にある Caffè Giacosa です。ここに座っていると、最先端のイタリアのファッションを見ることができます。そう、フィレンツェでお洒落な人達が集っているのです。

日本人で元 JAL スチュワーデスだった子がイタリア人の彼氏大募集をしていて、通ったのがこの店でした。彼女が好むのはかっこいいとか若いとかイケメンとか言うよりも「お金持ち」で「セレブ」というのが条件でした。その子が絶対にマークしていたのがこのカフェ。ここに行くと、フィレンツェのお金持ちでセレブの人たちと会えるという理由からです。フィレンツェ人たちの間でセレブが集ると評判なので、彼氏募集の彼女は毎日通っていました。その後、結末はどうなったかという、どこかで金持ちの彼氏を見つけて消えちゃいました。それがジアカーザが縁結びとなったかどうかはわかりませんが……。我こそはと思う方は、是非ここに通ってみてください。

Caffè Giacosa

Piazza Strozzi 1, 50123 Firenze

Tel.055 2776328

4. フィレンツェ名物のファーストフード・ランプレドット (Lampredotto)



フィレンツェ中央市場は2階からなり、1階は肉や魚介類の店、2階には、果物や野菜を扱う店が配置されています。ここでは多種多様な食材についての説明や調理法を聞き、実際に市場でオリーブオイルやバルサミコ酢などのイタリア食材を試食してみることで、イタリア食材をより身近に感じることが出来ます。

中央市場の一階の軽食コーナーや通りの売店では、フィレンツェ名物のファーストフード・ランプレドット (Lampredotto) を売る店が並んでいます。ランプレドットとは、牛の内臓をやわらかく煮込み、イタリアンパセリベースの緑色のサルサをかけて、ロゼッタと呼ばれるパンにはさんだフィレンツェ名物の庶民の味です。

このランプレドットはトスカーナ地方の胃袋と呼ばれる中央市場の中で食べることが出来ます。飲み物と合わせて6ユーロと値段もお手頃です。活気ある中央市場の中でフィレンツェ名物のランプレドットを試されては如何でしょうか。

ランプレドット→<http://www.ivc-net.co.jp/guide/firenze/osusume/lamp.html>

5. 旅の情報 世界一のステーキ・フィオレンティーナ

もしフィレンツェの名物料理ビステッカ (フィレンツェ風ビーフステーキ=フィオレンティーナと言います) を召し上がりたいということであれば、ビステッカ のレストランは欠かせません。専用牧場から直送の最上級のキアーナ牛肉を1kg オーダーして、二人で取り分けるとというのがフィレンツェ風の楽しい食べ方。これをいただくなら、大衆的ですがイチ押し、ワイワイと楽しい感じのフィオレンティーノの胃袋食堂RISTORO DI CAMBIです。世界で一番のビステッカを味わってみてください。

RISTORO DI CAMBI

住所 : Via S. ONOFRIO 1R

電話 : 055 217134

CAMBI→<http://www.ivc-net.co.jp/travel/florence/rest-book.html#info5>

6. おわりに イタリアの冬のSaldi

フィレンツェは、イタリアの京都といわれるほど、歴史遺産があふれている街です。この街が、華やかなヨーロッパファッションブランドの生産地であるとは、意外な側面です。でも考えてみたら、日本でも京都は着倒れと言いますね。歴史とお洒落は何か関係があるのかもしれませんが。1月からフィレンツェは、冬のSaldi (セール) に入ります。普通のショッピングはもちろんのこと、アウトレット、セレクトショップ、はては業務販売のストックハウスまでセールとな



[:IVC] *Italian Video Collection* <http://www.ivc-net.co.jp/>
7-15-2, Isogo Isogo-ku Yokohama Kanagawa Japan ZIP235-0016
Tel.:81-(0)45-761-1893 Fax81-(0)45-761-7488

ります。歴史遺産だけでなく、お買物もフィレンツェ訪問のターゲットとされては如何でしょうか。

ご意見・お問合せ・旅行のご相談は→info@ivc-net.co.jp

イタリアでのビジネスや旅行は→<http://www.ivc-net.co.jp/>

メルマガバックナンバーは→<http://www.ivc-net.co.jp/news/mailmaga/index.html>